

一班班山行 丹沢 大山～日向薬師

山行日 11月23日(金)

コース 秦野8:50=9:40ヤビツ峠9:50—(25丁目)—11:00大山山頂
11:20—12:20見晴台(昼食)12:50—(日向ふれあい学習センター)—14:10日向薬師バス停14:40=15:00伊勢原

11月23日は勤労感謝の日で三連休の初日、晴天に恵まれ絶好の行楽日和である。秦野駅のヤビツ行きのバス停は、ハイキングや紅葉狩りの人達で長蛇の列、バスの乗車まで40分待ちであった。

参加者14名の内訳は、一班9名、二班2名、三班3名出会った。二班の筆者は、秦野駅のジャンケンに最後まで勝ち進んで感想文を書くことになってしまった。一班の中にも書きたい人がいたらご免なさい。

一班の人達は、平均年齢も若く会歴も浅い新鮮な香りのする人が多い。話も靴のサイズや選び方、雪山入門の装備、次の山行は何処にしようか等清々しい内容であった。来年2月には班編成が変わると、この中の何人かと同じ班になるかと思うと楽しみである。

ヤビツ峠を20分遅れて出発した。頂上近くで下社から登ってきた大勢の人達と合流した。山頂は人で溢れ、記念写真を撮る人で列を成していた。

見晴台では、湯を沸かすゆとりがある昼食タイムを久々に味わった。傍らで山慣れしたご婦人が、小さな男のお孫さんにお湯を沸かしてカップ麺を食べさせながら、頂上まで行こうかどうかを相談していた。微笑ましい光景を垣間見て、これからはこのようなハイキングもしてみたいと思う。

このコースは、3年前に自分が二班の班山行に計画し、一人で事前調査をして歩いた所であった。本番は雨で流れてしまったが、今回は晴天に恵まれ、三ノ塔の雄姿、光り輝く駿河湾、綺麗な伊勢原の街並みを遠望できた。また、大勢で歩くとゴールまでが何と短いことか、単独では味わえない楽しみを感じた。

今回リーダーデビューした尾瀬さんお世話になりました、そしてお疲れさまでした。

Y、S記